



新年度の始まりにあたり

学校長 井川 勝博

本日、令和6年度第1学期の始業式を行いました。新年度となり、新しいことが始まり、そして新しい出会いの季節です。明後日、入学してくる新入生を含めて、今年度は生徒数549名での始まりになります。その一人ひとりを大切にしたい教育を行っていきます。

本校の教育目標

未来を創造するための基礎的な力を持ち、人間性豊かな生徒を育成する
～自らが考え、自らが行動する生き生きとした生徒の育成～

具体的には

- ・心豊かにたくましく生きる生徒の育成（心豊かな生徒の育成）
- ・基礎基本的な力を身につけ、未来を拓く生徒の育成（確かな学力の育成）
- ・自ら学び、自ら考え、主体的に行動できる生徒の育成（自ら学ぶ生徒の育成）

本校は、開校当初より「自分で考えて行動すること」を大きな目標の一つとしてきました。今年度もその目標の達成に力を入れていきたいと考えています。ただ、まだ経験の浅い中学生に一人から（ゼロから）自分で考えさせることは難しいように思われます。「自ら考える」「自ら行動する」ということが、どういうことなのか。そういったことを知る、経験することは必要です。

「こうすべき」「こうした方がいい」と答えを教えることも必要なときもあるでしょう。ただし、その次の同じような場面で、「こうしなさい」「こうすべきだね」と指示されてから動くことは自主的とは言えません。教えられたこと、わかったことを生かし、次から自分で動くことが大切になります。

次の段階として、答えを導き出すために問いかけるということも考えられます。「こうなるために何が必要？」「どうしてそう思う？」。また、答えではなく、ヒントを出すということが必要な場合もあります。ここが「自ら考える」の第一歩とも言えます。

次の段階ではおのずと「自ら考える」から始めることになってくるでしょう。

これは普段の生活だけではありません。「主体的な学び」の実現と言われるようになっていきます。自分に合った学習方法をみつける、知識を精査して考える、解決策を見つける等々。自ら考えることが、学習意欲を高めることにもつながっていくはずです。

このように「自らが考え、自らが行動する」ことを目標とすることにより、「自ら学び、確かな学力を身につけた、心豊かな」生徒の育成につながると考えています。

改めまして、保護者の皆様へ。本校もこの4月に新しいメンバーを加え新たな出発となります。この新体制の中、教職員一同、一人ひとりの生徒たちを大切にしたい教育に取り組んでいきます。そしてすべての生徒が楽しく安心して生活できる学校づくりに精一杯取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。
